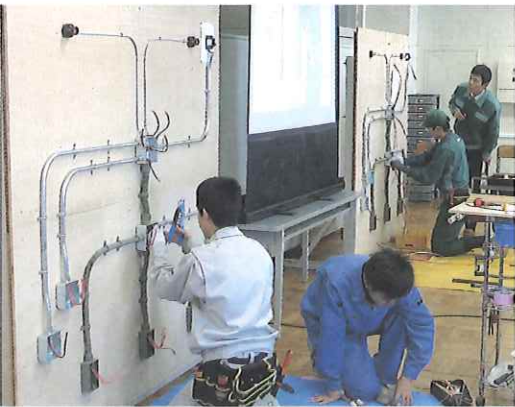


黒工同窓会報



全国、各地の同窓生の皆さん、いかがお過ごしでしょうか。今年のこのような天気でも、ご健康で、ご活躍の事と存じ上げます。

新型コロナウイルスに関連して様々な活動が制約されています。同窓会の交流もここ二年半の間、残念ながら自粛せざるを得ない状況にありました。そのような中でも、同窓生の皆さんからは心強いお励ましのお言葉やご支援をいただきました。御礼申し上げます。

今年三月一日の卒業式、二二一名で進学者（大学、短大、他）は六六名、就職者は県内八九名、県外五一名です。四月八日の入学式では、入学生が一五三名と例年になく少なく、クラブ活動等への影響が心配されるところです。

昨年、北上市は三つの大きな節目を迎えました。展勝地開園百周年、北上市（北上、和賀、江釣子、合併）三〇周年、みちのく芸能祭り六〇周年です。先人（同窓生）が築き上げた事業のトリプルアニバーサリーを合言葉に街の発展に取り組み、今後、人材育成は益々大きなテーマとなり黒工に寄せられる期待は大きくなると思います。

最後になりますが、同窓生の皆様には多大なご協力を戴くことで、本同窓会の活動ができております。今後とも更なるご理解とご協力をお願い申し上げます。



ご挨拶

第十四代同窓会長 後藤 則夫



ご挨拶

校長 佐々木 直美

黒工同窓生の皆様には、日頃より本校の教育活動に對しまして、ご支援とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。本年度は、本科生一四二名、専攻科一一名の新入生を迎え、全校五一一名教職員八九名の体制でスタートすることができました。学校はこの二年間、コロナ感染症による諸行事(部活動等)の中止など、学校PRの機会を失い生徒募集においては、中学生の減少と併せて厳しい状況となっております。そのような中、高校生へのコロナ予防接種もすすみ、本年度は各競技団体において、体外活動の開催が前向きに計画され、県高校総体及びインターハイにおいても有観客での開催が決定されました。本校のコロナ関係では、六月二九日から七月一四日にかけて、家庭内感染や部活動トレーニング室、県外遠征等での感染者が急増しました。その中で、野球部や水球部(インターハイ予選棄権)は万全の状態で大大会に臨むことができませんでした。

四月下旬に開催されました、第九回全国高等学校七人制ラグビーフットボール大会(石川県大会)では四年ぶりに黒工が優勝し、七月の全国大会に出場することができました。また、本年度四国で開催される全国高校総合体育大会には、陸上競技部(男子棒高跳び)、弓道部(個人)、ボート部(舵付きクオドルプル)が出場し、現時点(八月八日)で、陸上競技部男子棒高跳びで菅野航太君(C3)が準優勝、弓道部個人金矢創太君(EL3)が準決勝進出、ボート部舵付きクオドルプルは結果待ちになっております。これらの三種目は、先の東北地区高校総体で優勝(陸上個人、弓道団体、ボート総合)を果たして全国大会に臨んでいます。その他、ボクシング部女子フライ級で齋藤妃咲さん(EL3)が、九月北海道紋別市で開催される、女子の全国大会に出場します。本年度は試合結果だけでなく、それぞれの試合で輝いていた黒工生の姿を観ることができ、大変良かったと思っております。なお、全国高校総合体育大会に出発する直前の七月二七日には同窓会・体育後援会より激励金をいただいております。お忙しい中ご出席いただきました皆様にこの場を借りてお礼申し上げます。

本年度から、本格実施となる新学習指導要領では、「地域連携」、「探究学習」、「協働の学び」等と、教科書も全面改訂され、産業構造が大きく変化する時代や高齢化社会を見据えた、新しい時代を生き抜くための学習指導内容となっております。学校には、個人用の生徒パソコンも整備されました。ICTを活用した学習も推進しています。本年度は学びのテーマを「黒工学びのOUTPUT」として、様々な教育活動を展開しています。その中で、「先端技術講座」として、宇宙航空研究開発機構の小原新吾氏(S58年機械科卒)から三回のシリーズで授業を受ける計画をすすめています。さらに、高校生ものづくりコンテスト、文化部のコンテストやラグビー、バスケットボール、弓道、ボクシング、水球など秋以降に開催される大会での全国大会出場も期待されるところであります。学校は、コロナ感染症対策と教育活動を両立して、各種大会や行事に臨まなければならぬ難しい状況ではあります。今後とも応援のほどよろしくお願い申し上げます。

最後となりましたが、全国各地でご活躍の同窓生の皆様、黒工魂を発揮され、益々ご活躍とご健勝を祈念して、ご挨拶とさせていただきます。

黒工note : <https://ksti-hs.note.jp/>
 黒工ホームページ : <http://www2.iwate-ed.jp/ksti-h/>



令和4年度

第81回黒工同窓会定期総会

同窓会活動の活性化・年会費納入者の拡大・母校の支援強化

第81回令和4年度黒工同窓会定期総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面審議となり、全ての議案については議案どおり承認されましたので、ご報告申し上げます。

第1号議案 令和3年度経過報告承認に関する件

令和二年度当初は「同窓会活動の活性化を図り、母校の支援を強化する」を重点目標としたが、新型コロナウイルスの全国的な流行により、同窓会活動の簡略化や見合わせ等、感染症拡大予防対策のもと可能な運営を行った。

1 支部活動推進

「支部活動の充実化を推進し、会員の親睦と母校の支援強化を図る」を旨として

(1) 既存支部の支援

ア 支部総会

例年、各支部で開催時には 学校長・副校長とともに同窓会役員、校内職員が参加し親睦を図ってきたが、当年度も各支部の開催連絡は無かった。

2 後援活動推進

「学校との連携を密に後援活動の充実を図り、部活動活性化の支援を強化する」を旨として

(1)部活動強化支援

ア 全国大会（又は全国予選）

出場を激励し、激励金を贈呈した。

・全国大会出場

漕艇部団体 50,000円

水泳部(水球)50,000円

ソフトテニス部 1組

20,000円

ボクシング部 1名

10,000円

陸上部 1名

10,000円

・U18陸上大会

// 1名 10,000円

・若年者ものづくり競技大会

専攻科1名 10,000円

イ 新聞応援広告、大会プログラム協賛広告、新年年賀広告等を掲載した。

・岩手日報硬式野球春季東北地区岩手県大会応援、全国高校

野球選手権大会、岩手日報イ

ンターハイ応援広告(体育後

援会と連名)、岩手日大年

賀広告(学校と連名)、ラグ

ビー県大会IBC杯プログラ

ム広告など。

(2)卒業記念支援

卒業式予行の同日、同窓会

入会式にて記念品の贈呈を行った。

ア 全日制「卒業証書ホル

ダー」専攻科「修了証書ホル

ダー」の贈呈。

3 同窓会報推進

「同窓会報を発行し、会員へ同窓会活動と母校の活動状況を広報するとともに、同窓会費納入の促進を図る」を目指して

(1)会報発行

ア 同窓会報第66号を9月14日

に14、224部発行し同時に同窓会費納入のお願いをした。

4 記念館推進

「記念館内の整備を推進し、貴重な資料の収集・保管に努める」を目指して

(1)資料収集、清掃、換気等の館内管理、歴代校長肖像写真の追加作成と掲示を行った。

5 インターネット推進

「黒工同窓会活動を発信するとともに、同窓生の身近な交流の場となるように運営する」を目指して

(1)同窓会HPの管理を行った。

6 会員名簿会計検討

(1)名簿第15号にて卒業生の所在確認の充実を図った。
(2)第16号名簿の令和4年9月発行

(80周年記念号)を目指し、正式委託会社「㈱サラト」と連携し作成作業中。

7 母校との連携

(1)母校との連携を図り、協力して黒工の発展に努めた。

8 事務局

(1)コロナ対策とともに経費削減に努めた。

同窓会事務局より

各支部総会の開催日程掲載についてのお知らせ

例年、各支部にて開催される支部総会の日程及び会場のご案内を掲載しておりましたが、昨今の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を鑑み、今年度は例年通りの支部総会が開催出来ない状況にあり、現時点での支部総会の開催有無や日程については、同窓会報への掲載が困難な状況にあります。

従いまして、本年度は事務局より支部総会への事務局員の派遣はせず、支部総会の開催日程の掲載をしないことといたしました。

何卒ご理解とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

第2号議案
令和3年度会計決算承認に関する件

1 基本金会計（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

(1) 収入の部 (単位：円、△は減)

款	項	予算額	収入済額	比較増減
1 会費		525,000	489,475	△ 35,525
	1 準会員費	525,000	489,475	△ 35,525
2 繰越金		10,614,056	10,614,056	0
	1 前年度繰越金	10,614,056	10,614,056	0
3 諸収入		500	167	△ 333
	1 預金利子	500	167	△ 333
合計		11,139,556	11,103,698	△ 35,858

(2) 支出の部 (単位：円、△は減)

款	項	予算額	支出済額	比較増減
1 繰出金		0	0	0
	1 繰出金	0	0	0
2 予備費		11,139,556	0	△ 11,139,556
	1 予備費	11,139,556	0	△ 11,139,556
合計		11,139,556	0	△ 11,139,556

(3) 収支差引残高

(1) 11,103,698円 - (2) 0円 = 11,103,698円

[次年度へ繰越]

2 経常費会計

(1) 収入の部 (単位：円、△は減)

款	項	予算額	収入済額	比較増減
1 会費		1,575,000	1,468,425	△ 106,575
	1 準会員費	1,575,000	1,468,425	△ 106,575
2 年会費		2,000,000	2,365,738	365,738
	1 正会員費	2,000,000	2,365,738	365,738
3 繰越金		1,791,776	1,791,776	0
	1 前年度繰越金	1,791,776	1,791,776	0
4 諸収入		300,648	522	△ 300,126
	1 預金利子	648	522	△ 126
	2 繰入金	0	0	0
	3 雑入	300,000	0	△ 300,000
合計		5,667,424	5,626,461	△ 40,963

(2) 支出の部 (単位：円、△は減)

款	項	補正後予算額	支出済額	比較増減
1 会議費		400,000	287,475	△ 112,525
	1 総会費	200,000	116,900	△ 83,100
	2 役員会費	200,000	170,575	△ 29,425
2 事業費		3,530,000	2,530,217	△ 999,783
	1 支部活動費	200,000	0	△ 200,000
	2 後援費	1,000,000	276,250	△ 723,750
	3 会報発行費	2,250,000	2,204,725	△ 45,275
	4 名簿会計機材費	0	0	0
	5 記念館事業費	50,000	40,000	△ 10,000
	6 インターネット費	0	0	0
	7 慶弔費	30,000	9,242	△ 20,758
3 事務費		1,385,000	921,970	△ 463,030
	1 事務員給与費	900,000	704,100	△ 195,900
	2 旅費	150,000	0	△ 150,000
	3 交際費	70,000	0	△ 70,000
	4 需用費	30,000	28,699	△ 1,301
	5 役務費	235,000	189,171	△ 45,829
	6 備品費	0	0	0
4 諸支出金		330,000	178,435	△ 151,565
	1 卒業記念費	180,000	170,775	△ 9,225
	2 雑費	150,000	7,660	△ 142,340
5 予備費		22,424	0	△ 22,424
	1 予備費	22,424	0	△ 22,424
合計		5,667,424	3,918,097	△ 1,749,327

(3) 収支差引残高

(1) 6,664,807円 - (2) 4,873,031円 = 1,791,776円

[次年度へ繰越]

3 会員名簿会計

(1) 収入の部

(単位：円、△は減)

款	項	予算額	収入済額	比較増減
1 事業収入		0	3,700	3,700
	1 名簿売上金	0	3,700	3,700
2 繰越金		231,151	231,151	0
	1 前年度繰越金	231,151	231,151	0
3 諸収入		54	2	△ 52
	1 預金利子	54	2	△ 52
	2 名簿還元金	0	0	0
合計		231,205	234,853	3,648

(2) 支出の部

(単位：円、△は減)

款	項	予算額	支出済額	比較増減
1 事業費		20,000	0	△ 20,000
	1 住所調査費	10,000	0	△ 10,000
	2 地域名簿費	10,000	0	△ 10,000
2 事務費		10,000	0	△ 10,000
	1 販売経費	10,000	0	△ 10,000
3 予備費		201,205	0	△ 201,205
	1 予備費	201,205	0	△ 201,205
合計		231,205	0	△ 231,205

(3) 収支差引残高

(1) 234,853円 - (2) 0円 = 234,853円

[次年度へ繰越]

令和3年度会費納入状況

(単位：円)

支 部 名	金 額
北上信用金庫支部（令和2年度分）	12,000
展 勝 会	30,000
黒 沢 尻 西 支 部	24,000
ケ ミ コ ン 東 日 本 支 部	160,000
黒 沢 尻 東 支 部	100,000
黒 工 校 内 支 部	14,000
黒 沢 尻 北 支 部	28,000
江 釣 子 支 部	182,000
北 上 信 用 金 庫 支 部	12,000
北 上 市 役 所 支 部	94,000
東 網 ス チ ー ル コ ー ド 支 部	80,000
支 部 合 計	736,000
個 人 納 入 金 額	1,629,738
合 計	2,365,738

第3号議案 令和4年度

事業計画承認に関する件

【重点目標】

同窓会活動の活性化を図り、母校の支援を強化する。

【各推進委員会活動目標】

1 支部活動推進委員会

支部活動の充実化を推進し、会員の親睦と母校の支援強化を図る。

(1) 既存支部の支援

ア 同一居住地域の会報配布ネットワークづくりを進める。

イ 支部総会へ本部から出席し、連携を密にする。

ウ 企業支部加入者の地域支部への加入を呼びかける。

エ 活動継続支部に感謝状を贈呈する。

オ 新支部へ支部旗を贈呈する。

(2) 支部設立支援

ア 企業支部、地域支部の充実を図る。

イ 県内では、県民局（地方振興局）範囲程度で同窓生の集いを働きかける。

2 後援活動推進委員会

学校との連携を密に後援活動の充実を図り、部活動活性化の支援を強化する。

(1) 部活動強化支援

ア 学校の体育後援会と連携し、部活動強化の一環として体育後援会に部活動強化費を補助する。

イ 全国大会に出場する部を激励し、激励金を贈呈する。

(2) 卒業生に卒業記念品（卒業証書ホルダー・修了証書ホルダー）を贈呈する。

(3) 講演会支援
ア 文化講演会を学校と共催する。

(4) 会員の活動支援をする。

3 同窓会報推進委員会

同窓会報を発行し、会員への同窓会活動と母校の活動状況を広報するとともに、同窓会年会費納入の促進を図る。

(1) 会報発行

ア 原則として年1回とし、同窓会活動や各支部の情報、母校の活動近況を報告する。また、必要に応じて臨時増刊号を発行する。

イ 会報の内容を検討し、充実した会報にするため一層の努力をする。

ウ 会報に同窓会年会費納入のお願い記事を掲載し、会報郵送時に会費納入書を同封する。

4 記念館推進委員会

記念館内の整備を推進し、貴重な資料の収集・保管に努める。

な資料の収集・保管に努める。

(1) 会員からの貴重な資料の収集に努める。

(2) 記念館内保管・展示品等について「黒工ホームページ」に掲載し、そのPRに努める。

(3) 黒工祭の記念館公開

5 インターネット推進委員会

黒工の同窓会活動を発信するとともに、同窓生の身近な交流の場となるように運営する。

(1) ホームページ更新を随時予定している。

(2) 同窓会案内や各支部の身近な情報を発信する。

(3) 同窓会年会費納入のお願いをする。

6 会員名簿作成委員会

(1) 卒業生の所在確認の充実を図る。

7 母校との連携

(1) 母校との連携を密にし、協力して黒工の発展に努める。

8 事務局

(1) 各役員に、会議等開催の連絡調整を行う。

(2) 経費節減に一層努力する。

(3) 会員の個人情報には本会の活動目的以外に使用しない。

第4号議案

令和4年度会計予算承認に関する件

1 基本金会計（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

(1) 収入の部 (単位：円、△は減)

款	項	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
1 会費		430,500	525,000	△ 94,500
	1 準会員費	430,500	525,000	△ 94,500
2 繰越金		11,103,698	10,614,056	489,642
	1 前年度繰越金	11,103,698	10,614,056	489,642
3 諸収入		302	500	△ 198
	1 預金利子	302	500	△ 198
合計		11,534,500	11,139,556	394,944

(2) 支出の部 (単位：円、△は減)

款	項	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
1 繰出金		0	0	0
	1 繰出金	0	0	0
2 予備費		11,534,500	11,139,556	394,944
	1 予備費	11,534,500	11,139,556	394,944
合計		11,534,500	11,139,556	394,944

第5号議案

令和4・5年度役員承認に関する件

会 則

第6条関係 (役員任期)

役員任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

2、補欠によって選任された役員は、前任者の残任期間とする。

3、役員は、任期満了後といえども後任者の就任するまでは、その職務を行うものとする。

内 規

役員選任について

第5条関係 (役員)

1 副会長は、3名とする。

2 理事は、概ね35名程度とする。

3 各委員会の委員長を置くことができ、若干名とする。

第5条2関係 (役員選任)

1 会長、副会長及び監事の推薦に当たっては、理事会において理事の中から選考委員(概ね10名)を選出し、役員候補者を選考するものとする。この場合において原則として会長、副会長は正会員の中からとする。

2 副会長及び監事のうち各1名は黒工校内会員の中から推薦するものとする。

3 理事は定時制会員、女性会員、地域支部、各科等を勘案し、会員から選出するものとする。会長推薦者を加え、支部名と選出推薦者数を総会に提案して承認を得るものとする。

4 各委員会の委員長は理事から選任する。

第7条関係 (役員職務)

1 副会長は会長を補佐する会務の担当区域をあらかじめ協議し、円滑な会務の執行を推進するものとする。

2 副会長が会長の職務を代理する順序をあらかじめ定めておくものとする。

3 各委員会の委員長は各委員会事業を推進するものとする。

1、令和4・5年度の役員

[会長] 1名
[副会長] 3名
[監事] 3名

役職	氏名	卒年科	在任
会長	後藤 則夫	41年採鉱科	現職
副会長	木村 幸男	51年電気科	新任
副会長	菅原 浩一	58年電気科	現職
副会長	高橋 修	57年機械科	現職
監事	及川 茂	53年電気科	現職
監事	及川 勝彦	55年電気科	現職
監事	伊藤 卓	H5年電気科	現職

[令和4・5年度の理事] (各支部より1名)

推薦(若干名)、北上、展勝会、和賀町、江釣子、盛岡、水沢、黒沢尻西、黒沢尻東、黒沢尻北、紫波、二工会、女性部、北上市役所、北上消防署、花巻市役所、東綱スチールコード、谷村電気精機、ケミコン岩手、東北電力、中川装身具工業、北上信用金庫、黒工校内

2 経常費会計

(1) 収入の部

(単位:円、△は減)

款	項	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
1	会費	1,291,500	1,575,000	△283,500
	1 準会員費	1,291,500	1,575,000	△283,500
2	年会費	2,000,000	2,000,000	0
	1 正会員費	2,000,000	2,000,000	0
3	繰越金	1,708,364	1,791,776	△83,412
	1 前年度繰越金	1,708,364	1,791,776	△83,412
4	諸収入	150,136	300,648	△150,512
	1 預金利子	136	648	△512
	2 繰入金	0	0	0
	3 雑入	150,000	300,000	△150,000
	合 計	5,150,000	5,667,424	△517,424

(2) 支出の部

(単位:円、△は減)

款	項	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
1	会議費	300,000	400,000	△100,000
	1 総会費	100,000	200,000	△100,000
	2 役員会費	200,000	200,000	0
2	事業費	3,380,000	3,530,000	△150,000
	1 支部活動費	100,000	200,000	△100,000
	2 後援費	1,000,000	1,000,000	0
	3 会報発行費	2,250,000	2,250,000	0
	4 簿記講習費	0	0	0
	5 記念館事業費	20,000	50,000	△30,000
	6 イケネコ費	0	0	0
	7 慶弔費	10,000	30,000	△20,000
3	事務費	1,260,000	1,385,000	△125,000
	1 事務員給与費	900,000	900,000	0
	2 旅費	30,000	150,000	△120,000
	3 交際費	30,000	70,000	△40,000
	4 需用費	30,000	30,000	0
	5 役務費	240,000	235,000	5,000
	6 備品費	30,000	0	30,000
4	諸支出金	210,000	330,000	△120,000
	1 卒業記念費	200,000	180,000	20,000
	2 雑費	10,000	150,000	△140,000
5	予備費	0	22,424	△22,424
	1 予備費	0	22,424	△22,424
	合 計	5,150,000	5,667,424	△517,424

3 会員名簿会計

(1) 収入の部

(単位:円、△は減)

款	項	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
1	事業収入	0	0	0
	1 名簿売上金	0	0	0
2	繰越金	234,853	231,151	3,702
	1 前年度繰越金	234,853	231,151	3,702
3	諸収入	47	54	△7
	1 預金利子	47	54	△7
	2 名簿還元金	0	0	0
	合 計	234,900	231,205	3,695

(2) 支出の部

(単位:円、△は減)

款	項	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
1	事業費	20,000	20,000	0
	1 住所調査費	10,000	10,000	0
	2 地域名簿費	10,000	10,000	0
2	事務費	10,000	10,000	0
	1 販売経費	10,000	10,000	0
3	予備費	204,900	201,205	3,695
	1 予備費	204,900	201,205	3,695
	合 計	234,900	231,205	3,695

年会費納入のお願い

卒業生の皆様へ

年会費は年額 2,000 円となっております。

定期総会のご報告の通り、同窓会の諸活動に使用されております。経済状況からもきびしい昨今ですが、同窓会活動を円滑に進め、後輩の後援の為にも是非ご協力をお願いいたします。

同窓会長 後藤 則夫

退任役員

伊澤 邦晃 氏

(昭和 39 年電気科卒)

副会長在任

平成 30 年度～令和 3 年度

2023 年度 黒工同窓会定期総会

期日 2023 年 6 月 10 日 (土)

時間 午後 3 時

場所 ホテルシティプラザ北上

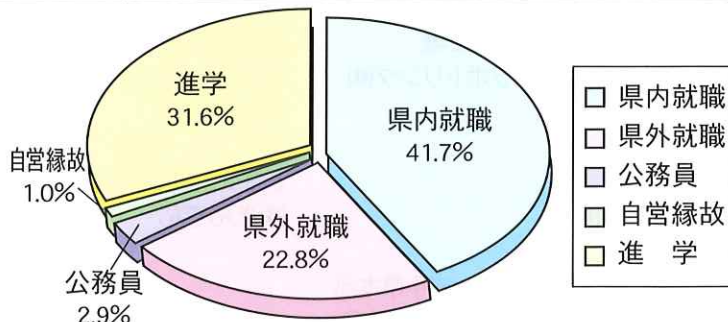
(予定) 北上市川岸 1-14-1

令和 3 年度 進路状況

令和 4 年 3 月 31 日現在

		機械科	電気科	電子科	電子機械科	土木科	材料技術科	合計
就 職	県内就職	18 (1)	12 (1)	9 (1)	15	15	17 (1)	86 (4)
	県外就職	6 (3)	16	5 (2)	6	9	5 (1)	47 (6)
	公務員等	2		1		3 (2)		6 (2)
	自営縁故			1			1	2
	合計	26 (4)	28 (1)	16 (3)	21	27 (2)	23 (2)	141 (12)
進 学	大 学	2	6 (1)	3	11	5	2 (1)	29 (2)
	高専編入							
	専攻科	4 (1)	1	1	3 (1)			9 (2)
	産技短	3		1	1	1 (1)	2	8 (1)
	専門学校	3	4	4	3	2	3 (1)	19 (1)
	合計	12 (1)	11 (1)	9	18 (1)	8 (1)	7 (2)	65 (6)
合 計	38 (5)	39 (2)	25 (3)	39 (1)	35 (3)	30 (4)	206 (18)	

	人数	割合%
県内就職	86	41.7
県外就職	47	22.8
公務員	6	2.9
自営縁故	2	1.0
進 学	65	31.6
合 計	206	100.0



主な就職先

〈民間就職〉

【北上職安管内】

旭ボーリング(株)
 岩手基礎工業(株)
 岩手建設工業(株)
 (株)薄衣電解工業北上工場
 大村技研(株)岩手工場
 (株)小原建設
 キオクシア岩手(株)
 北上電工(株)
 ケミコン東日本(株)岩手工場
 (株)後藤製作所
 (株)サステック東北
 (株)佐藤組
 三甲(株)東北第一工場
 (株)ジャパンセミコンダクター
 多摩化学工業(株)北上工場
 千田工業(株)
 (株)千葉匠建設
 (株)ツガワE S 事業部北上工場
 合同会社ツチャ塗装工業
 TDK秋田(株)北上工場
 東北K A T(株)
 東北ポール(株)北上工場
 トヨタ紡織東北(株)
 南部電気工事(株)
 (株)ニシキ
 日立 Astemo ハイキャスト(株)
 (株)ミスズ工業岩手工場
 (株)横川目電業
 (株)ワイ・デー・ケー東北工場

【県内】

(株)アイオー精密
 旭エンジニアリング(株)
 (株)伊藤組
 岩手標識(株)
 S W S 東日本(株)大迫工場
 (株)佐賀建設
 成和建設(株)
 (株)中央コーポレーション
 (株)デンロコーポレーション東北ガルバーセンター
 東北シャノン(株)
 東北日東工業(株)
 十和田精密工業(株)花巻工場
 みちのくコカ・コーラボトリング(株)
 (株)山下組
 和同産業(株)
 岩手電工(株)
 大館桂工業(株)
 (株)水清建設
 全国農業協同組合連合会 岩手県本部
 (株)富士通ゼネラルエレクトロニクス

(株)ワイ・デー・ケー東北工場
 アイシン東北(株)
 工藤建設(株)
 (株)クラシコ
 (株)スマイヴ
 (株)デンソー岩手
 東京エレクトロテクノロジーソリューションズ(株)
 水沢ガス(株)

【県外】

アイリスオーヤマ(株)
 イオンディライト(株)東北支社
 (株)N T T 東日本一東北
 (株)キューソーエルプラン
 仙建工業(株)
 (財)東北電気保安協会
 東北電力ネットワーク(株)
 トヨタ自動車東日本(株)
 (株)ユアテック
 龍田化学(株)古河工場
 (株)S U B A R U 群馬製作所
 黒崎播磨(株)ファーンエス事業本部東日本事業所
 デンカ(株)千葉工場
 (株)東ハト関東工場
 三島光産(株) 鉄鋼君津事業本部
 (株)N T T 東日本一南関東
 エム・ユー・テクノサービス(株)
 鹿島道路(株)
 (株)関電工
 三栄電気工業(株)東京支店
 東芝三菱電機産業システム(株)
 東鉄工業(株)
 東日本電気エンジニアリング(株)
 (株)日立産機システム本社
 (株)日立システムズフィールドサービス
 (株)日立ビルシステム東日本支社
 フジタ道路(株)
 前田道路(株)
 向井建設(株)
 ユニオン建設(株)
 いすゞ自動車(株)
 京浜急行電鉄(株)
 共栄機械工事(株)
 関東化学(株)草加工場
 (株)ジーテクト本社
 西武鉄道(株)
 シチズンマシナリー(株)
 (株)加藤建設
 (株)デンソー岩手 (学園生)
 トヨタ自動車(株)
 (株)きんでん

〈公務員〉

(内定先含む)

国家(国土交通省 東北地方整備局) 4名
 岩手県職員(機械職) 1名
 岩手県職員(土木職) 1名
 奥州市役所(土木職) 1名
 花巻市役所(土木職) 1名
 自衛官候補生 1名

〈進学〉

【大 学】

岩手大学 理工 機械科学・電気電子
 岩手県立大学 ソフトウェア情報学部
 東北学院大学 工学部・経済学部
 日本大学 工学部・危機管理学部
 東北工業大学 工学部
 青森大学 総合経営学部
 八戸学院大学 健康医療学部
 八戸工業大学 工学部
 関東学院大学 法学部
 國學院大学 神道文化学部
 国際武道大学 体育学科
 中央学院大学 商学部
 新潟医療福祉大学 健康科学部
 日本体育大学 体育学部
 平成国際大学 法学部
 和洋女子大学 健康栄養学部

【専攻科・産技短等】

岩手県立産業技術短期大学校矢巾校
 岩手県立産業技術短期大学校水沢校
 岩手県立千厩高等技術専門校
 黒工専攻科 機械コース
 黒工専攻科 電気コース

【専門学校】

北上コンピュータアカデミー
 大原スポーツ公務員専門学校
 北日本ヘア・スタイリストカレッジ
 岩手理容美容専門学校
 盛岡医療福祉スポーツ専門学校
 盛岡公務員法律専門学校
 花壇自動車大学校
 東日本航空専門学校
 レコールバンタン東京校
 織田調理師専門学校
 池見医療専門学校
 東京医薬専門学校
 東京法経学院
 H A L 東京
 アミューズメントメディア総合学院

母校活動の記録

◆硬式野球部

・第104回全国高等学校野球選手権大会
1回戦 黒工 1-11 久慈東

高総体(運動部)

◆陸上競技部

・男子棒高跳 1位(4m85) 大会新
菅野航太(3C)

◆男子円盤投

4位 星 結太(3E)
東北大会出場

◆男子やり投

5位 照井壮太(2M)
東北大会出場

◆男子ハンマー投

6位 星 結太(3E)
東北大会出場

◆バスケットボール部

3位
4回戦 黒工 497 | 373 | 56
盛岡第一
準々決勝 黒工 506 | 156
盛岡工

◆バレーボール部

2回戦 黒工 2-0 一関第一
3回戦 黒工 0-2 花巻東

◆卓球部

・学校対抗
1回戦 黒工 3-0 一戸
2回戦 黒工 0-3 宮古商工

◆ラグビー部

2位
準決勝 黒工 40 | 13 盛岡工
決勝 黒工 3 | 38 黒沢尻北

◆バドミントン部

・学校対抗
2回戦 黒工 1-3 盛岡第一

◆ボクシング部

・学校対抗 男子3位 女子2位
東北大会出場

◆男子1部

ピン級 2位 伊藤児次朗(2Em)
バンタム級 2位 佐藤祐大(2E)

◆男子2部

ライト級 1位 小田島玲恩(3C)
東北大会出場

◆ソフトテニス部

・団体戦 2位
準決勝 2-0 黒沢尻北
決勝 1-21 一関学院

◆弓道部

・個人 1位 金矢創汰(3EL)
4位 佐藤優成(2C)
東北大会出場

◆テニス部

・団体 1位 金矢創汰(3EL)
1回戦 黒工 1-2 一関高専
東北大会出場

◆軟式野球部

1回戦 黒工 1-6 一関第一
東北大会出場

◆山岳部

男子A隊 7位
予選リーグ敗退

◆剣道部

予選リーグ敗退

◆ポーツ部

・総合2位
男子舵手付きワオドルブル
1位 黒工A
2位 黒工B

◆男子ダブルスカル

3位 黒工A
東北大会出場

東北総体

◆陸上競技部

・男子棒高跳 1位(4m80)
菅野航太(3C)
全国大会出場

◆ラグビー部

II部 優勝
準決勝 15-12 盛工
決勝 19-7 金足農(秋田)

◆ソフトテニス部

・団体戦 予選リーグ敗退
黒工 0-3 東北(宮城)
黒工 3-0 創学館(山形) 不戦勝
黒工 0-3 学法石川(福島)

◆ボクシング部

・女子
フライ級 3位 齋藤妃咲(3EL)
男子2部
ピン級 3位 伊藤児次朗(2Em)
バンタム級 3位 佐藤祐大(2E)
ライトウェイト級 3位 小林樹生(2M)

◆弓道部

・団体 優勝
個人 金矢創汰(3EL) 射道優秀賞
佐藤優成(2C) 予選敗退

その他の大会

◆硬式野球

・春季高校野球県大会
1回戦 黒工 3-2 盛岡市立
延長12回サヨナラ

◆ラグビー部

2回戦 黒工 3-4 盛岡三高
準決勝 黒工 20-7 盛岡工
決勝 黒工 19-5 黒沢尻北
優勝
全国大会出場

◆水泳部

・第28回東北高等学校春季水泳競技大会
黒工 7-23 山形県選抜
黒工 11-13 青森県選抜
黒工 11-12 柴田高校 4位

◆ポーツ部

・第48回東北高等学校ポーツ選手権大会
男子舵手付きワオドルブル 黒工A 1位
令和4年度国民体育大会東北ブロック兼東北総合体育大会
男子舵手付きワオドルブル 黒工 2位
国民体育大会出場権利獲得

◆将棋部

・第44回若手県高等学校将棋大会
男子団体B級 優勝 4勝0敗
男子個人B級 4位 梶野 悠人(1Em)



【令和4年度黒工祭について】

今年度、黒工祭の開催が予定されております。コロナウイルス感染症の影響により、一般公開につきましては未定となっております。詳細につきましては、黒沢尻工業高校ホームページにて9月下旬頃掲載予定です。

同窓会館については、平日に限り常時開館できますので、ご希望の方は事務局までご連絡ください。

★期 日

令和4年10月15日(土)～
10月16日(日)

★内 容

各工業科公開・展示
部活動展示
生徒会・委員会展示 等

【祝!! インターハイ出場】

令和4年度全国高校総合体育大会(インターハイ)に出場する、陸上部、弓道部、ボート部に激励金が贈呈されました。



事務局より

年会費は2千円です

- 同封の払込用紙で最寄りの郵便局にて払込下さい。本年1月17日より、郵便局から現金で振込む場合、料金(110円)が払込人様負担として加算されます。ゆうちょ銀行の通帳やキャッシュカードで払込む場合は加算されません。
(すでにまとめて納入されている方にも用紙が封入されます。ご了承下さい。)
- 今年度の年会費につきましてはコロナ感染拡大予防対策に影響のない範囲でのご協力をお願いいたします。
- 所属支部へ納入している方は、重複の無いようご確認下さい。
- 又、郵便局以外でも下記口座をご利用になれます。

北上信用金庫 本店(普) No.1215200
北日本銀行北上支店(普) No.1275233

 岩手県立黒沢尻工業高等学校同窓会
 会長 後藤 則夫

払込用紙の記載内容に間違いがある、又は、変更がある時

正しい内容を書き入れて訂正して下さい。
その時は、黒字ではっきりとお書き下さい。

住所、勤務先、支部代表者等の変更

払込用紙利用の他、電話・FAX・メール等で速やかにご連絡下さい。(不在時は、留守番電話対応です)その他、疑問や質問があれば、下記まで、お問い合わせ下さい。

★連絡先 〒024-8518 岩手県北上市村崎野24-19
 黒沢尻工業高校同窓会事務局
 電話・FAX 0197-66-4930
 《メールアドレス》 965@nyc.odn.ne.jp
 《ホームページアドレス》 <http://www1.odn.ne.jp/~cfw81230>

同窓会ホームページについて

卒業生の活躍や各支部の活動を始め、在校生が出場する大会の詳細など、載せていきたいと思っております。ぜひご覧ください。

編集後記

卒業生の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症対策等でご苦労があると存じます。このような状況下であっても、皆様のご協力で今年度も同窓会報を無事発行することができました。第67号は表紙デザインを一新いたしました。ご尽力いただきました関係各位にこの場を借りて、厚く御礼申し上げます。(編集 K)